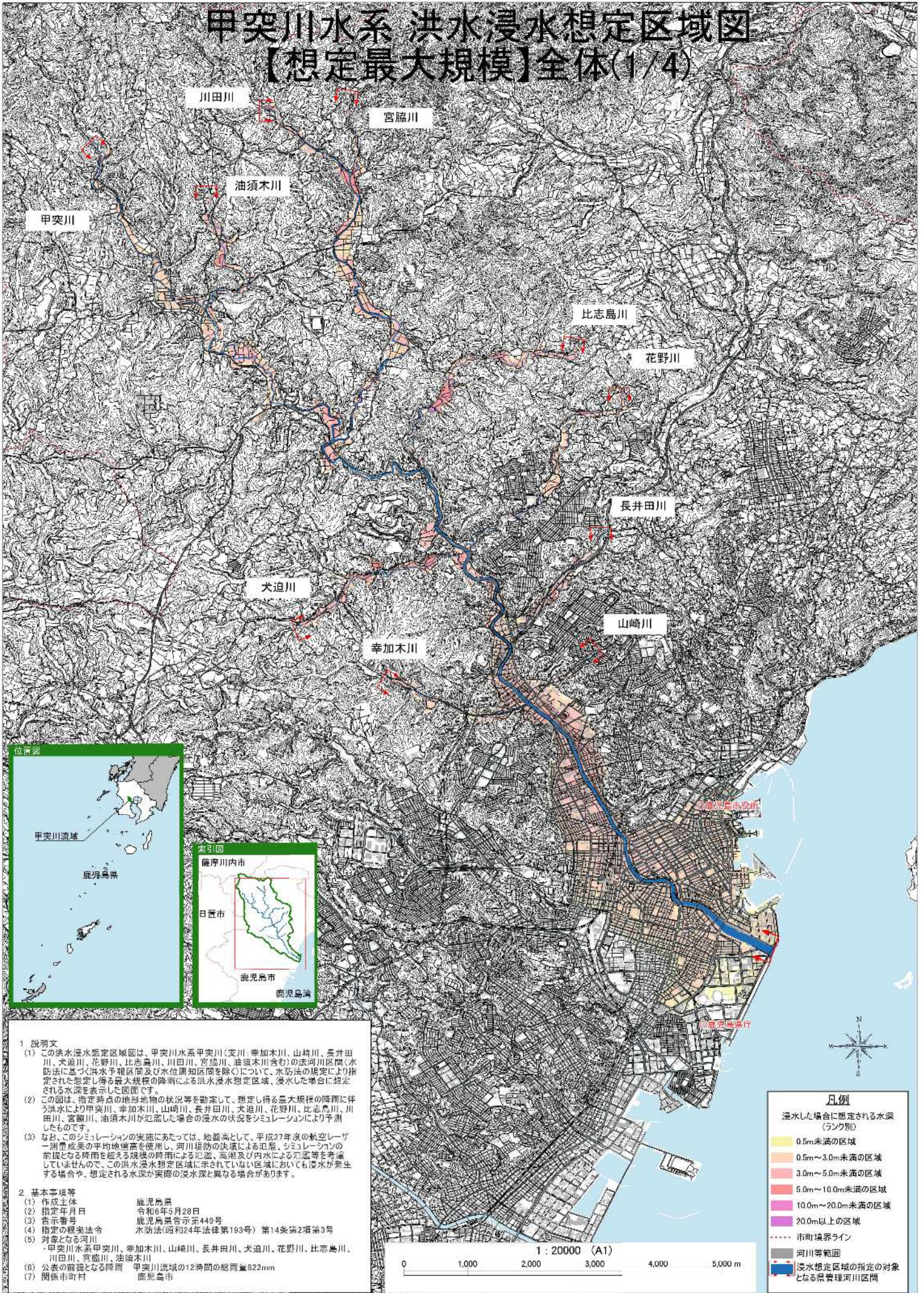


# 甲突川水系 洪水浸水想定区域図 【想定最大規模】全体(1/4)



## 1 説明文

- (1) この洪水浸水想定区域図は、甲突川水系甲突川(支川:幸加木川、山崎川、長井田川、大迫川、花野川、比志島川、川田川、宮脇川、油須木川含む)の法河川区間(水防法に基づく洪水予報区間及び水位通知区間を除く)について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この図は、指定時点の地形地物の状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により甲突川、幸加木川、山崎川、長井田川、大迫川、花野川、比志島川、川田川、宮脇川、油須木川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、地盤高として、平成27年度の航空レーザー測量成果の平均地盤高を使用し、河川堤防の決壊による氾濫、シミュレーションの前堤となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

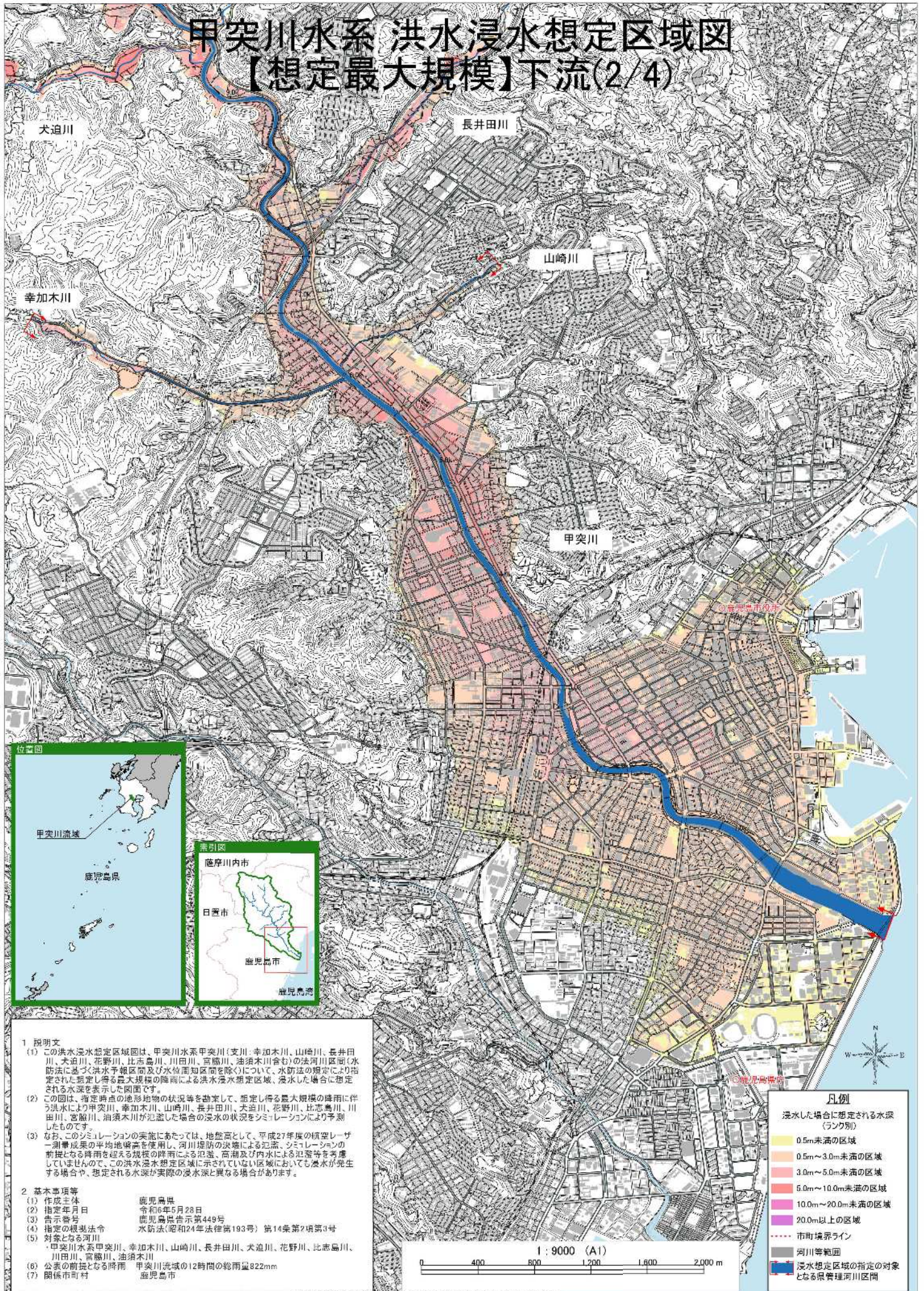
## 2 基本事項等

- (1) 作成主体 鹿兒島県
- (2) 指定年月日 令和6年5月28日
- (3) 告示番号 鹿兒島県告示第449号
- (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号) 第14条第2項第3号
- (5) 対象となる河川  
- 甲突川水系甲突川、幸加木川、山崎川、長井田川、大迫川、花野川、比志島川、川田川、宮脇川、油須木川
- (6) 公表の前堤となる降雨 甲突川流域の12時間の総雨量822mm
- (7) 関係市町村 鹿兒島市

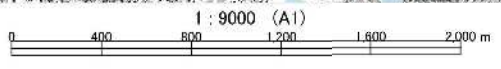
凡例	
浸水した場合に想定される水深(ランク別)	
0.5m未満の区域	(Yellow)
0.5m～3.0m未満の区域	(Orange)
3.0m～5.0m未満の区域	(Red)
5.0m～10.0m未満の区域	(Dark Red)
10.0m～20.0m未満の区域	(Purple)
20.0m以上の区域	(Pink)
市町境界ライン	(Dotted line)
河川等範囲	(Blue line)
浸水想定区域の指定の対象となる県管理河川区間	(Thick blue line)

「測量法に基づく国土院院長系格(使用R 6Jc 81)(背景図)は基礎地図情報を読み込んで使用しているため、位置精度は基図に準じます。」

# 甲突川水系 洪水浸水想定区域図 【想定最大規模】下流(2/4)



- 1 説明文**
- この洪水浸水想定区域図は、甲突川水系甲突川(支川:幸加木川、山崎川、長井田川、大迫川、花野川、比志島川、川田川、宮脇川、油須木川含む)の法河川区間(水防法に基づく洪水予報区間及び水位通知区間を除く)について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
  - この図は、指定時点の地形地物の状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により甲突川、幸加木川、山崎川、長井田川、大迫川、花野川、比志島川、川田川、宮脇川、油須木川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - なお、このシミュレーションの実施にあたっては、地盤高として、平成27年度の航空レーザー測量成果の平均地盤高を使用し、河川堤防の決壊による氾濫、シミュレーションの前段となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に示されていない区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等**
- |                |   |
|----------------|---|
| (1) 作成主体       | 鹿兒島県  |
| (2) 指定年月日      | 令和6年5月28日   |
| (3) 告示番号       | 鹿兒島県告示第449号                                       |
| (4) 指定の根拠法令    | 水防法(昭和24年法律第193号) 第14条第2項第3号                      |
| (5) 対象となる河川    | ・甲突川水系甲突川、幸加木川、山崎川、長井田川、大迫川、花野川、比志島川、川田川、宮脇川、油須木川 |
| (6) 公表の前段となる降雨 | 甲突川流域の12時間の総雨量822mm                               |
| (7) 関係市町村      | 鹿兒島市  |

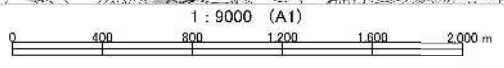
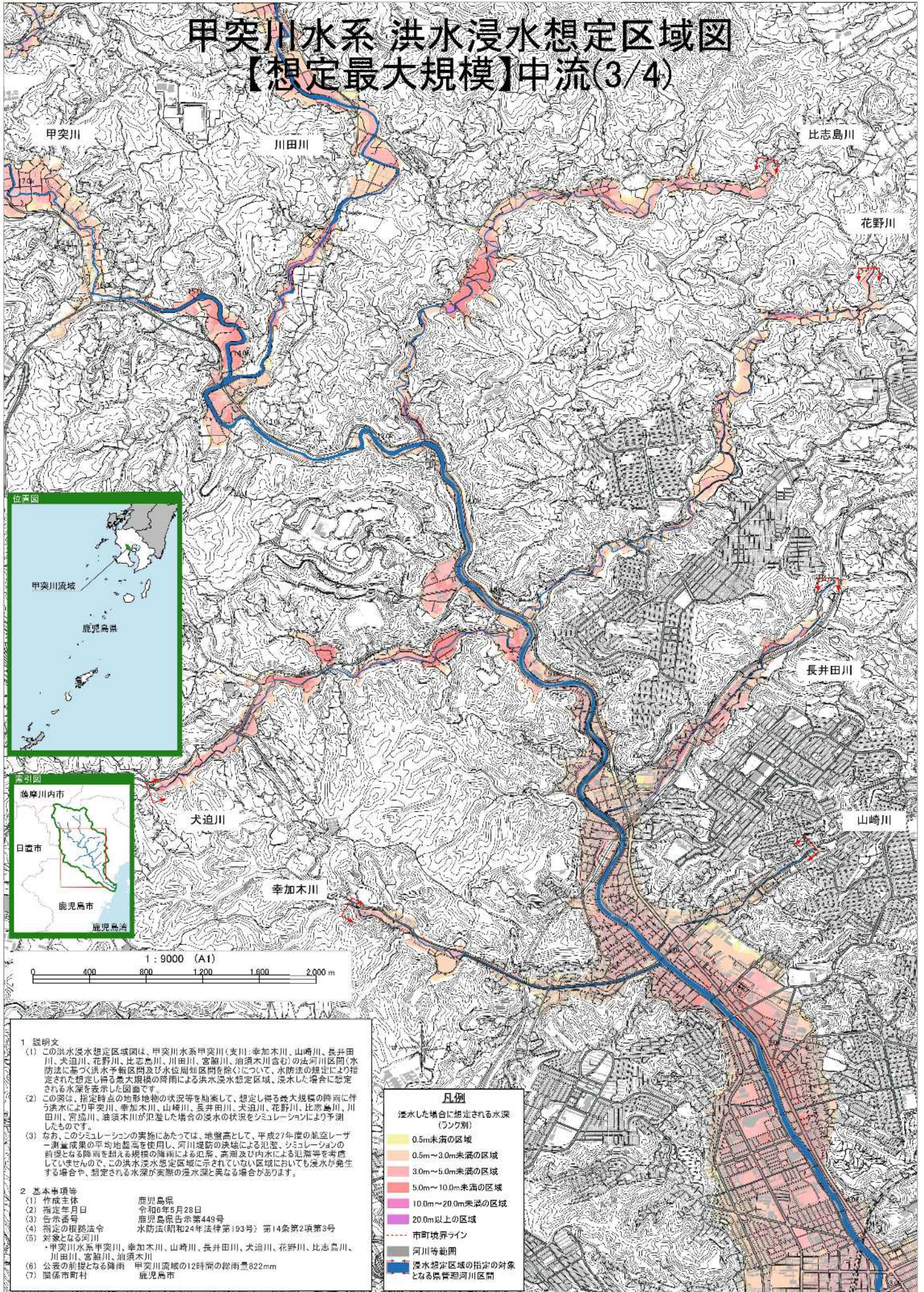


**凡例**

浸水した場合に想定される水深(ランク別)	
0.5m未満の区域	(Yellow)
0.5m～3.0m未満の区域	(Light Orange)
3.0m～5.0m未満の区域	(Orange)
5.0m～10.0m未満の区域	(Red-Orange)
10.0m～20.0m未満の区域	(Red)
20.0m以上の区域	(Purple)
市町境界ライン	(Dotted line)
河川等範囲	(Blue line)
浸水想定区域の指定の対象となる泉管理河川区間	(Blue line with red dots)

〔測画法に基づき国土院院長承認(使用)R.0.H.81〕:背景図は基礎地図情報を拡大して使用しているため、位置精度は基礎図に準じます。〕

# 甲突川水系 洪水浸水想定区域図 【想定最大規模】中流(3/4)



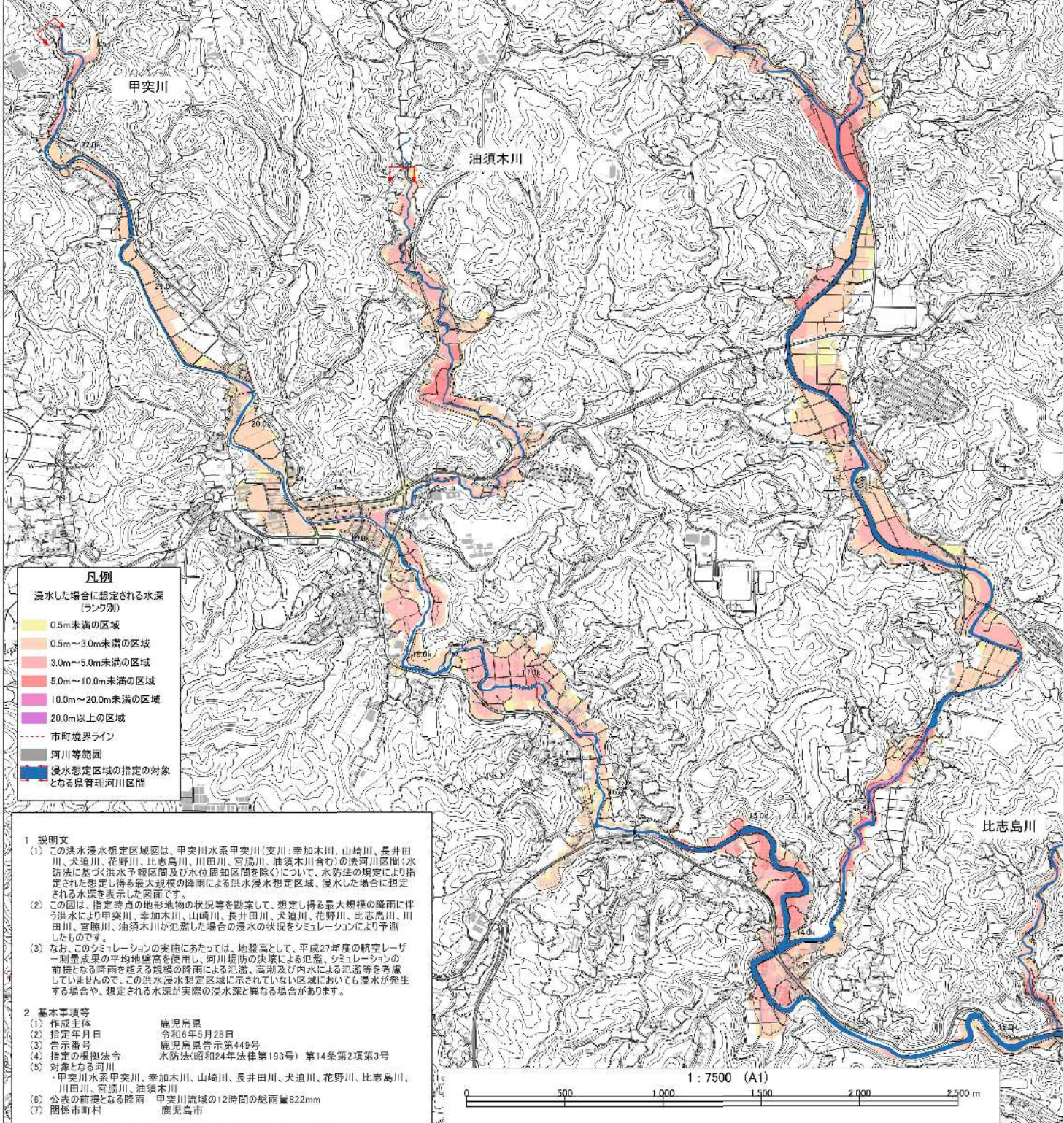
- 1 説明文**
- この洪水浸水想定区域図は、甲突川水系甲突川(支川:幸加木川、山崎川、長井田川、犬迫川、花野川、比志島川、川田川、宮脇川、油須木川含む)の法河川区間(水防法に基づく洪水予報区間及び水位周知区間を除く)について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
  - この図は、指定時点の地形地物の状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により甲突川、幸加木川、山崎川、長井田川、犬迫川、花野川、比志島川、川田川、宮脇川、油須木川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - なお、このシミュレーションの実施にあたっては、地盤高として、平成27年度の航空レーザー測量成果の平均地盤高を使用し、河川堤防の決壊による氾濫、シミュレーションの前段となる降雨を越える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に示されていない区域においても浸水が発生する場合があります、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等**
- |                |   |
|----------------|---|
| (1) 作成主体       | 鹿兒島県  |
| (2) 指定年月日      | 令和6年5月28日   |
| (3) 告示番号       | 鹿兒島県告示第449号                                       |
| (4) 指定の根拠法令    | 水防法(昭和24年法律第193号) 第14条第2項第3号                      |
| (5) 対象となる河川    | ・甲突川水系甲突川、幸加木川、山崎川、長井田川、犬迫川、花野川、比志島川、川田川、宮脇川、油須木川 |
| (6) 公表の前段となる降雨 | 甲突川流域の12時間の総雨量322mm                               |
| (7) 関係市町村      | 鹿兒島市  |

**凡例**

浸水した場合に想定される水深(ワタリ別)	
0.5m未満の区域	黄色
0.5m～3.0m未満の区域	オレンジ
3.0m～5.0m未満の区域	赤
5.0m～10.0m未満の区域	赤紫
10.0m～20.0m未満の区域	紫
20.0m以上の区域	黒
市町境界ライン	黒点線
河川等範囲	黒実線
浸水想定区域の指定の対象となる県管理河川区間	赤実線

「測画法に基づく国土地理院長承認(使用)R.6.H.81」(省農産は基礎地図情報拡大して使用しているため、位置精度は従前と異なります。)

# 甲突川水系 洪水浸水想定区域図 【想定最大規模】上流(4/4)



**凡例**

浸水した場合に想定される水深  
(ラング別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

--- 市町境界ライン

--- 河川等範囲

--- 浸水想定区域の指定の対象となる県管理河川区間

**1 説明文**

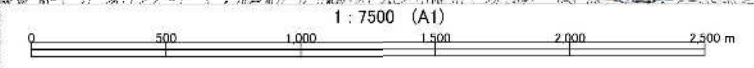
(1) この洪水浸水想定区域図は、甲突川水系甲突川(支川:幸加木川、山崎川、長井田川、犬迫川、花野川、比志島川、川田川、宮脇川、油須木川含む)の法河川区間(水防法に基づく洪水予報区間及び水位届知区間を除く)について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この図は、指定地点の地形地物の状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により甲突川、幸加木川、山崎川、長井田川、犬迫川、花野川、比志島川、川田川、宮脇川、油須木川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、地盤高として、平成27年度の航空レーザー測量成果の平均地盤高を使用し、河川堤防の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

**2 基本事項等**

(1) 作成主体	鹿児島県
(2) 指定年月日	令和6年5月28日
(3) 告示番号	鹿児島県告示第449号
(4) 指定の根拠法令	水防法(昭和24年法律第193号) 第14条第2項第3号
(5) 対象となる河川	・甲突川水系甲突川、幸加木川、山崎川、長井田川、犬迫川、花野川、比志島川、川田川、宮脇川、油須木川
(6) 公表の前提となる降雨	甲突川流域の12時間の総降雨822mm
(7) 関係市町村	鹿児島市



「測量法に基づき国土院院長承認(使用)R.6.Jt.81」(背景図は基礎地図情報をもとにして使用しているため、正確な位置に準じます。)